

生活が変わり、人生が変わり、運命が変わる！

第8回 谷口雅春先生報恩

全国練成会

令和6年5月31日(金)～6月2日(日)

谷口雅春先生報恩 全国練成道場に於いて (地図は裏面をご覧ください)

元本部理事
元千葉教区等教化部長

安東 巖 先生

ゲスト講師

元本部講師
元旭川教区等教化部長
高倉 俊治 先生

講師

久保 文剛 講師 熊本 司 講師
上野 耕治 講師 國弘 昭義 講師
岡村 佳明 講師 木下 千鶴子 講師
井関 隆文 講師



道場横の紫陽花も咲き溢れて
皆様をお待ちしています

さあ！よろこびの練成会へ！

— プログラム (予定) —

< 5月31日 >

(先祖供養祭)



12:45 開会式
13:55 講話「繁栄と幸福を招く先祖供養」
15:40 **先祖供養祭**
17:10 夕食・休憩
18:10 講話「幸福を開く鍵
— 一心で運命を変える」
19:00 よろこびの座談会
19:50 神想観の実修
20:10 終了

テキスト

『真理の吟唱』、『続 真理の吟唱』、新編『生命の實相』1巻・12巻・13巻(頭注版1巻・7巻)、新版『人生を支配する先祖供養』、新版『人間苦の解放宣言』、新版『詳説神想観』他

< 6月1日 >



6:30 早朝行事
7:20 朝食・休憩
(浄心行)
8:20 「神想観の意義と実修」
9:25 講話「感謝は全てを癒やす
— 父母に感謝する」
10:25 よろこびの座談会
12:00 昼食・休憩
13:05 "人生と家庭に幸福をもたらす、
六つの光明生活の実践
14:15 講話「人間神の子
— 病なし、迷なし、罪なし」
15:15 よろこびの座談会
16:45 夕食・休憩
17:50 講話「浄心行の意義
— 一切の業を浄める」
19:00 **浄心行**
20:10 終了

< 6月2日 >

(祈り合いの神想観)



6:30 早朝行事
7:20 朝食・休憩
8:15 講話「天皇国日本の
素晴らしさと住吉大神の使命」
9:20 講話「祈り合いの神想観の説明」
10:05 **祈り合いの神想観**
11:05 よろこびの座談会
12:00 昼食・休憩
12:45 **福笑い大会 — 幸せの扉今開く**
13:20 講話「新生への出発
— 愛と光の生活へ」
14:25 新生の誓い
15:00 閉会式(解散 15:30)

(プログラムは変更になる場合があります)

宿泊は「道場」「ホテル」のいずれかをお選びいただけます。

奉納金		宿泊実費(一泊あたり)	
31日	3,000円以上随意	道場	3,000円
1日	4,000円以上随意	ホテル	10,000円
2日	4,000円以上随意	(ホテルはシングルルームです)	

- ・全期参加で道場2泊の場合: 17,000円以上随意
- ・全期参加でホテル2泊の場合: 31,000円以上随意

持ち物

聖經「四部経」、着替え
寝間着、洗面具、筆記用具
筆ペン

お申し込み用紙(添付)にご記入の上、下記までファックスまたは郵送でお申し込みください。

FAX : 042-843-0076

〒186-0003 東京都国立市富士見台2丁目39-1 生長の家社会事業団「全国練成係」

<お問合せ> 042-843-0075

第7回谷口雅春先生報恩全国練成会
 “よろこびの感想文”より

手をつながないと歩けない息子が
 堂々と誇らしげに歩けた！

神奈川県 桑原 博子（73歳）

毎月の輪読会の講師より、「練成会には息子さんと一緒に参加しなさい」と言われたのですが、重度の知的障害がある息子との参加に悩みました。それは四つの心配（常に息子に付き添わなければならぬ。おねしょやおもらしがある。講話に飽きた時のために、塗る絵等のグッズが必要。運動不足でますます歩けなくなる）があったからです。

しかし参加して驚きました。私は運営委員として会場入口で皆様を「ありがとうございます」と迎えるのですが、息子も一緒にやってくれたのです。

次に驚いたのが、静かに講話を聞いていたことです。三日間一度もグッズを使うことがありませんでした。

そして最終日、なんと笑いの大会で「特別賞」を頂いたのです。呼ばれた時のあの嬉しそうな顔。堂々と誇らしげに演壇に歩いて行く様子を私は生涯忘れません。日頃は手をつながないと歩けない息子が一人で歩く姿に、皆さんから大きな拍手をいただきました。



この息子に私は教えられました。私は

仕事を辞めてから、子供の時から対人恐怖症が出てきて、会話に入つていけない弱さがありました。

そんな私に、息子は一人で歩いてみせて、「いつも神様に守られて神様と偕ともにある。光の中にあるから何も心配ない。堂々と歩いていけ」と教えてくれたのだと思います。

全国練成会の素晴らしさを
 目の当たりにしました

埼玉県 瀧くに子（67歳）

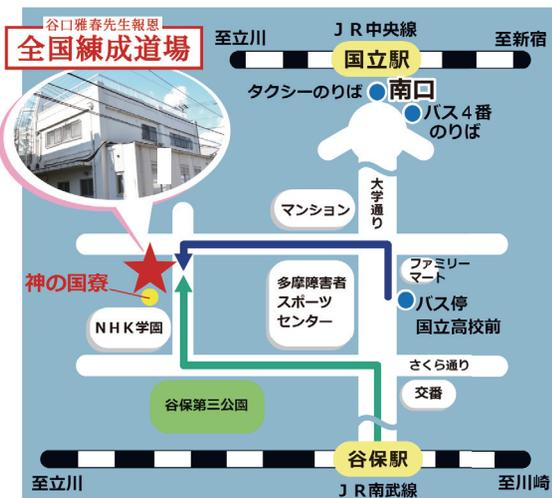
全国練成会で主人の脳梗塞、うつ病が消え、今回はその恩返しを兼ねて主人と一緒に参加しました。

初日に夫婦で体験談を発表させていただきました。当時は暗闇の中にいた私たちですが、今はこんなに明るい世界にいることに感謝の気持ちでいっぱいです。

先生方のご講話は素晴らしく、感動の連続でした。そしてその先生方のお話を受けて、参加者の皆様の心持ちと表情がどんどん変化していく姿を目の当たりにして、この練成会がどんなに素晴らしいかを再確認しました。

浄心行では、大切に育ててくれた両親に会えたような嬉しい気持ちに満たされました。祈り合いの神想観では、自分を含め皆様の祈りは必ず叶えらると確信しました。

全国練成道場までの地図



国立高校前バス停からの道順 (Blue line) 谷保駅からの道順 (Green line)

交通手段

JR 中央線 国立駅まで

新宿から32分

国立駅から

- タクシーの場合 南口のタクシー乗り場（「NHK 学園」そばの「生長の家神の国祭」まで、と運転手に伝えらるとわかると思います）（料金は700~800円）
- バスの場合 南口4番乗り場（何行きでも可）（「国立高校前」で下車、バス停から徒歩3分）

JR 南武線 谷保駅から

●徒歩 15分

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

第8回谷口雅春先生報恩全国練成会のお申し込み

「全国練成会参加申込用紙」にご記入の上、FAX または郵送でお申し込みください。

< 生長の家社会事業団「全国練成係」 > FAX : 042-843-0076

※事前のお申し込みをお願いいたします。

道場、ホテルの宿泊数に限りがございますので、お早めにお申し込みください。定員になりましたら締め切らせていただく場合もございます。あらかじめご了承ください。（ホテル申込期限：5月20日）

※5月31日の先祖供養祭にご参列の方は、霊牌をできるだけお書きになってお持ちください。（お持ちでない方は「全国練成係」までご連絡くださればお送りいたします）

全国練成会の参加には、事前のお申し込みをお願いしております。ご参加を希望されます際には、必ず事前にこの申込書に必要事項をご記入の上、ファックス又は郵送にて下記宛にお送り下さい。（ファックスでお申し込みいただいた場合は、念のため社会事業団宛に確認のお電話をお願いいたします）

『谷口雅春先生報恩全国練成会』参加申込書

※申し込みされた後で変更される場合は、電話又はファックスにてご連絡ください。

ふりがな						生 年 月 日	昭和・平成	男 女	
氏名						年	月	日	女
住所 マンション 名、号室ま でご記入く ださい	〒	都道			府県				
電話	— —					(連絡のとりやすい電話をご記入ください)			
参加日に○ をお付けく ださい。	第1日目	第2日目	第3日目	奉納金等計算欄 (※この欄はご記入不要です)					
				奉納金		宿泊実費 (1泊あたり)			
宿泊を希望 される方は 「道場」 「ホテル」 のいずれか に○をお付 けください。	第1日目 の宿泊	第2日目 の宿泊	ホテルの 申込期限 は5月20日 です。	第1日目 3,000円以上随意	道場 3,000円	ホテル 10,000円(予定)	(ホテルはシングルルームです)		
	道場	道場		第2日目 4,000円以上随意	第3日目 4,000円以上随意	○通い参加の場合は奉納金のみ (全日通い11,000円以上)			
食事の要・ 不要	第1日目	第2日目		第3日目	食事の要 (○)・不要 (×) を ご記入ください。				
	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	(食事のご用意は奉納金に含まれて いますので、食事をとられなくても 奉納金に変わりはありません)		
参加の動機 等について (○印で囲 で下さい)	どちらかに○をおつけください。 1. 生長の家の練成会は初めて 2. この練成会又は他の練成会に参加したことがある								
	参加の動機について○をつけてください。 1. 人間関係の調和 2. 健康・病気等の快癒 3. 受験・就職等の祈願成就 4. 先祖供養 5. 信仰の深化・リフレッシュ 具体的にご記入いただける場合は下記にお書きください。								
練成期間中の個人指導の希望(○で囲んで下さい)					・希望する ・希望しない				

(注) 奉納金は、当法人の主たる目的である業務の「精神文化振興事業」に関連する随意の奉賛金であり、役務の個別の対価ではありません。

お申込先 公益財団法人生長の家社会事業団「全国練成会」
〒186-0003 東京都国立市富士見台二丁目39番地の1
FAX 042-843-0076 電話 042-843-0075